

親子ふれ合いデー

5月に苗さしをしてから順調にそだってきたサツマイモを19日（水）に収穫しました。最初にJAの方や先生達でサツマイモの茎から少し離れたところをスコップで耕し、土を軟らかくしてから子どもたちが移植ごとで茎の近くを掘り始めました。いもを傷つけないよう少しづつ掘り進んでいくと土の中に赤い色が見え始め、歓声をあげながらさらに掘っていました。どのいもも思った以上に大ききいもの姿が見えてから掘り出すまでに時間がかかっていました。その分、いもを手に取ったときの喜びも大きかったようです。



いも掘りが終わってから、ふれあい班で焼きいもの分担をしたり、いもを洗って新聞紙とアルミホイルで包んだりと準備を進めてきました。

そして迎えた26日の親子ふれ合いデーの日は、快晴で風も無く、最高の焼きいも日和となりました。前日が雨だったので、かまど用のブロックを用意しておくことができず、当日の朝飼育園芸委員会やふれあい班のリーダーが中心となって運んでくれました。ブロックを並べてかまどを用意できたら薪を組んで火を着け、焼きいも開始です。いもの上にわらをのせたら後は焼き上がるのを待つばかりです。ふれあい班で決めておいたレクリエーションを楽しみながら待ちました。焼き上がりを確かめる係の児童はレクリエーションの最中もかまどの近くに待機し、ころあいを見て竹串で確かめ柔らかくなったらいもを取り出しました。いもがすべて焼き上がったら、班で集まりお家の方にも入ってもらっておいしく焼きいもの会食が始まりました。今年は大きすぎるいもが多く焼きいもに適したサイズが足りなかったので、用務員の蔭西さんや事務の山口さん、教頭先生でふかしいもも作ってもらいました。こちらも大好評だったようです。



のせたら後は焼き上がるのを待つばかりです。ふれあい班で決めておいたレクリエーションを楽しみながら待ちました。焼き上がりを確かめる係の児童はレクリエーションの最中もかまどの近くに待機し、ころあいを見て竹串で確かめ柔らかくなったらいもを取り出しました。いもがすべて焼き上がったら、班で集まりお家の方にも入ってもらっておいしく焼きいもの会食が始まりました。今年は大きすぎるいもが多く焼きいもに適したサイズが足りなかったので、用務員の蔭西さんや事務の山口さん、教頭先生でふかしいもも作ってもらいました。こちらも大好評だったようです。



カズンのお二人から、メッセージをいただきました！

9月7日に学校コンサートを行ってくださったカズンのお二人から、全校へのメッセージと子どもたちがお二人に書いた感想の中にあった質問への回答をいただきました。



カズンのお二人の、子どもたちへの思いがあふれたメッセージです。印刷して配付しますので、ご覧ください。また、学校コンサートの映像のDVDもいただきました。（途中？？のカメラワークもありますが）ご希望があればレンタルします。ご連絡ください。